

ライフポート西洋

中小管理会社二社を買収し子会社化した。買収で管理戸数は約千三百戸増え、二万六千戸近くになる。半年後にも本体に吸収合併し買収効果を高める。今後も企業買収に積極的に取り組み、早期に三万戸体制を確立する考えだ。

3万户体制確立急ぐ



買収を機にマンション管理
サービスを一段と拡充する

一ト西洋は
セゾングル
ープの西洋
環境開発子
会社の一部
門が前身。
九七年に西
洋コミュニ
ティとして
分離独立し

マンション

A S P 使 い 情 報 管 理

NTTファシリティーズ 貸貸契約を支援

電気通信用設備工事などを手掛けるNTTファシリティーズ(東京・港)はNTTデータと共に、土地や建物などの資産情報をソフトの期間貸し(A S P)を利用して、管理できるサービスを始めた。低コストで企業の不動産賃貸借契約管理業務を支援する。

新サービス「Clinic」

マニシヨン
管理

マンション管理中堅で
非上場のライフポート西
洋（東京・千代田、本郷
純一社長）はこのほど、
東京都内で事業展開する

買収したのはマンショングループの総合管理会社（東京・荒川）と東京トランストラスト（東京・北）。後継者難に悩んでいた両社の創業者の杉本出氏から

を中心六十三棟の建物設備を管理している。年間売上高はそれぞれ一億円。早ければ半年後も本体に吸収合併し、組織を一本化する。

全株式を譲り受けた。株式取得日は六月三十日で、取得額は合わせて数億円とみられる。

た。二〇〇〇年に住宅会社のユニホー（名古屋市）傘下に移りその後ユニホールディングスが親会社になった。〇四年にZEN-N傘下の東京管理センタ

一など
名にな
売上高
マン
手の管
超えて
ト西洋

二社と合併、現社
つた。〇五年度の
は三十五億円。

トが出る三万戸規模に早期に拡大し、上位二十位入りを目指したいとしている。ビルなど建物設備の管理事業も強化し、マンション管理に次ぐ収益源に育てる。

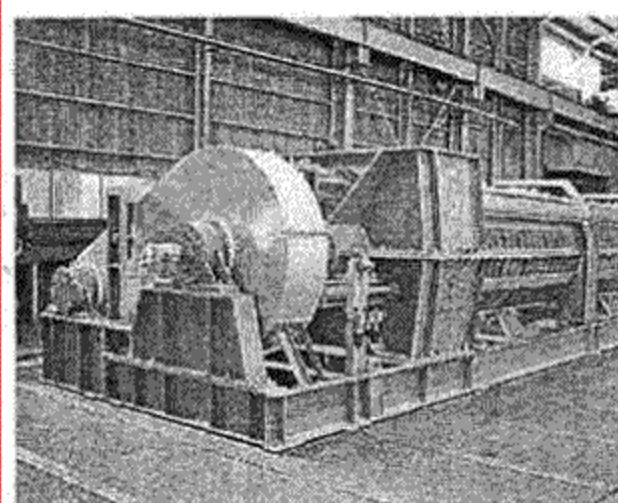
ス機で連続的に脱水処再利用する技術を開いた。河川堤防や道路のとなる盛り土などにリクルできる。

理し削土を道路基盤の盛り土材発しとして有効利用した。基盤エコスクリューシステムサイはまず、浚渫土など水分を多量に含む土砂に高分子凝集剤や無機凝集剤などを添加し凝集させ、脱水しやすくする。

完成同溝総延溝を直径一メートル三十五秒のスクレーピング機の内部は土

五洋建設

沈洪



スクリュー状のプレス機
で土砂を効率的に脱水
するため
が高
いなど
岸工事
用する
が、ヒ
ルカリ
くなく
辺環境

の扱いを受け
ぬ処理コスト
い。セメント
と固化し、護
事などで再利
用する方法もある
セメントはア
リ性で、「周
境のPHが高
くてしまい、
エコスクリューシステム
を満たし、河川堤防や住
などの土地造成、道路路
用盛り土など幅広く応用
される。

難しくなっている。
五洋建設は海洋土木最大手という強みを生かして浚渫土やシールド掘削土の減量化、リサイクルへの取り組みを本格化し、公共事業減少に伴う受注量落ち込みを補っていく。

点検 シェア攻防

►►► 本社調査

不動産経済研究所のまとめによると、二〇〇五年の国内の新築マンション発売戸数は十六万七千五百六十戸と前年比五・〇%増えた。前年比増は二年連続で好調な売れ行き

給を増やした。首位の大京は二十八年連続トップだがシェアを一・四%落とした。地方で積極展開した穴吹工務店、大和ハウス工業が躍進した。

ウス躍進